事　業　報　告　書

令和５年度（令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで）

（１）農作物共済関係

令和５年産　水稲　引受

水　稲　（引　受）半相殺方式　＜一般方式＞

年度	項目 地域センター名	補償割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
５年度 （５年産）	東部地域センター	８割	4,622	193,605.2	8,352,440	1,774,407,644	777,022		
		７割	101	6,029.9	226,083	48,155,679	7,061		
		６割	49	2,838.7	90,634	19,305,042	2,393		
		計	4,772	202,473.8	8,669,157	1,841,868,365	786,476		
	中部地域センター	８割	1,924	115,279.4	4,965,580	1,041,549,950	548,873		
		７割	2	183.6	7,122	1,516,986	415		
		６割	1	10.0	314	66,882	9		
		計	1,927	115,473.0	4,973,016	1,043,133,818	549,297		
	中東遠地域センター	８割	1,614	327,772.1	12,780,721	2,571,612,153	1,459,063		
		６割	1	3,375.5	100,051	21,310,863	15,237		
		計	1,615	331,147.6	12,880,772	2,592,923,016	1,474,300		
	西遠地域センター	８割	1,351	47,295.5	1,832,656	390,355,728	168,459		
		６割	1	30.5	776	165,288	22		
		計	1,352	47,326.0	1,833,432	390,521,016	168,481		
	合　計	８割	9,511	683,952.2	27,931,397	5,777,925,475	2,953,417		
		７割	103	6,213.5	233,205	49,672,665	7,476		
		６割	52	6,254.7	191,775	40,848,075	17,661		
		計	9,666	696,420.4	28,356,377	5,868,446,215	2,978,554	2,893,656	5,872,210

水　稲　（引　受）全相殺方式　＜一般方式＞

年度	項目 地域センター名	補償割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
５年度 （５年産）	東部地域センター	９割	52	2,119.8	83,058	17,691,354	13,917		
		８割	6	286.3	9,476	2,018,388	532		
		７割	1	25.4	610	129,930	19		
		計	59	2,431.5	93,144	19,839,672	14,468		
	中部地域センター	９割	78	5,104.5	227,720	48,504,360	55,339		
		計	78	5,104.5	227,720	48,504,360	55,339		
	中東遠地域センター	９割	139	50,548.7	2,116,702	346,392,726	616,696		
		計	139	50,548.7	2,116,702	346,392,726	616,696		
	西遠地域センター	９割	61	4,376.7	175,465	37,374,045	70,723		
		計	61	4,376.7	175,465	37,374,045	70,723		
	合　計	９割	330	62,149.7	2,602,945	449,962,485	756,675		
		８割	6	286.3	9,476	2,018,388	532		
		７割	1	25.4	610	129,930	19		
		計	337	62,461.4	2,613,031	452,110,803	757,226	748,887	1,506,113

水　稲　（引　受）地域インデックス方式　＜一般方式＞

年度	項目 地域センター名	補償割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
５年度 （５年産）	東部地域センター	７割	1	147.2	4,854	1,033,902	21		
		計	1	147.2	4,854	1,033,902	21		
	合　　計	７割	1	147.2	4,854	1,033,902	21		
		計	1	147.2	4,854	1,033,902	21	11	32

水　稲　（引　受）合　　計

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
５年度 （５年産）	東部地域センター	4,832	205,052.5	8,767,155	1,862,741,939	800,965		
	中部地域センター	2,005	120,577.5	5,200,736	1,091,638,178	604,636		
	中東遠地域センター	1,754	381,696.3	14,997,474	2,939,315,742	2,090,996		
	西遠地域センター	1,413	51,702.7	2,008,897	427,895,061	239,204		
	合　　計	10,004	759,029.0	30,974,262	6,321,590,920	3,735,801	3,642,554	7,378,355

＜引受状況＞

農林水産統計による令和５年産水稲の作付面積は15,100haで、前年より100ha増加した。

令和５年産の引受面積は759,029.0aとなり、計画面積800,333.0aに対して94.8%の達成率となった。廃業、規模縮小、収入保険への移行等により、前年度実績に対して82,514.7a減少し、前年対比90.2%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、78戸 40,815.8ａ。

令和４年産（令和５年度支払）　水稲　被害

※参考　水　稲（令和４年産）　（引　受）全相殺方式　＜一般方式＞

項目 地域センター名	補償割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
東部地域センター	９割	50	1,999.5	80,994	17,170,728	14,385		
	８割	6	286.3	14,479	3,069,548	828		
	７割	1	25.4	1,205	255,460	38		
	計	57	2,311.2	96,678	20,495,736	15,251		
中部地域センター	９割	74	4,126.4	181,267	38,428,604	48,156		
	計	74	4,126.4	181,267	38,428,604	48,156		
中東遠地域センター	９割	149	52,568.9	2,219,822	352,939,576	456,801		
	計	149	52,568.9	2,219,822	352,939,576	456,801		
西遠地域センター	９割	67	5,133.3	221,412	46,939,344	71,622		
	計	67	5,133.3	221,412	46,939,344	71,622		
合　計	９割	340	63,828.1	2,703,495	455,478,252	590,964		
	８割	6	286.3	14,479	3,069,548	828		
	７割	1	25.4	1,205	255,460	38		
	計	347	64,139.8	2,719,179	458,803,260	591,830	585,144	1,176,974

水　稲　（令和４年産）（被　害）全相殺方式　＜一般方式＞

項目 地域センター名	補償割合	被　害 組合員数	左　の 引受等面積	共　済 減収量	共済金	共済金 共済金額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	９割	0	0.0	0	0	0.0
	８割	0	0.0	0	0	0.0
	７割	0	0.0	0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0	0.0
中部地域センター	９割	1	18.9	218	46,216	0.1
	計	1	18.9	218	46,216	0.1
中東遠地域センター	９割	5	1,269.7	7,970	1,689,640	0.5
	計	5	1,269.7	7,970	1,689,640	0.5
西遠地域センター	９割	0	0.0	0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0	0.0
合　計	９割	6	1,288.6	8,188	1,735,856	0.4
	８割	0	0.0	0	0	0.0
	７割	0	0.0	0	0	0.0
	計	6	1,288.6	8,188	1,735,856	0.4

＜被害状況＞

静岡市、袋井市、磐田市では令和４年９月23日から24日の台風15号による大雨の影響により河川や用水路の水位が上昇し、泥や土砂、ゴミなどを含んだ汚水等が圃場内に流入し減収した。

掛川市、袋井市でいもち病が発生し減収した。磐田市では、イネカメムシによって籾の基部を吸汁され不稔が起こり減収した。磐田市、掛川市では猪による食害を受け減収した。

（全相殺方式）

共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、青色申告書等調査または確定申告関係書類調査において税申告書類その他必要な資料の提供を受けた。

令和５年５月25日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和５年６月５日に共済金を支払った。

令和５年産　水稲　被害

水　稲　（被　害）半相殺方式　＜一般方式＞

項目 地域センター名	補償 割合	被害 組合員数	被害 面積	共済 減収量	共済金	共済金 共済金額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	８割	50	1,187.6	15,862	3,378,606	0.2
	７割	0	0.0	0	0	0.0
	６割	1	14.6	112	23,856	0.1
	計	51	1,202.2	15,974	3,402,462	0.2
中部地域センター	８割	33	825.3	9,676	2,012,568	0.2
	７割	0	0.0	0	0	0.0
	６割	0	0.0	0	0	0.0
	計	33	825.3	9,676	2,012,568	0.2
中東遠地域センター	８割	78	3,730.1	40,134	7,893,882	0.3
	６割	0	0.0	0	0	0.0
	計	78	3,730.1	40,134	7,893,882	0.3
西遠地域センター	８割	27	498.6	6,924	1,474,812	0.4
	６割	0	0.0	0	0	0.0
	計	27	498.6	6,924	1,474,812	0.4
合　計	８割	188	6,241.6	72,596	14,759,868	0.3
	７割	0	0.0	0	0	0.0
	６割	1	14.6	112	23,856	0.1
	計	189	6,256.2	72,708	14,783,724	0.3

水　稲　（被　害）全相殺方式　＜一般方式＞

項目 地域センター名	補償 割合	被害 組合員数	左の 引受等面積	共済 減収量	共済金	共済金 共済金額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	９割	1	17.6	377	80,301	0.5
	８割	0	0.0	0	0	0.0
	７割	0	0.0	0	0	0.0
	計	1	17.6	377	80,301	0.4
中部地域センター	９割	0	0.0	0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0	0.0
中東遠地域センター	９割	10	5,771.7	26,099	4,888,767	1.4
	計	10	5,771.7	26,099	4,888,767	1.4
西遠地域センター	９割	2	37.7	101	21,513	0.1
	計	2	37.7	101	21,513	0.1
合　計	９割	13	5,827.0	26,577	4,990,581	1.1
	８割	0	0.0	0	0	0.0
	７割	0	0.0	0	0	0.0
	計	13	5,827.0	26,577	4,990,581	1.1

水　稲　（被　害）合　　計

項目 地域センター名	被害 組合員数	被害等 面積	共済 減収量	共済金	共済金 共済金額	備考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	52	1,219.8	16,351	3,482,763	0.2	通常災害
中部地域センター	33	825.3	9,676	2,012,568	0.2	
中東遠地域センター	88	9,501.8	66,233	12,782,649	0.4	
西遠地域センター	29	536.3	7,025	1,496,325	0.3	
合　計	202	12,083.2	99,285	19,774,305	0.3	

＜被害状況＞

農林水産省 関東農政局 統計部は、令和５年産 静岡県の水稲収穫量を78,400ｔ（前年比2,000ｔ増加）、10ａ当たり収量519kgで、作況指数は「100」と発表した。

令和５年６月２日の台風２号による大雨の影響により河川や用水路の水位が上昇し、泥や土砂、ゴミなどを含んだ汚水等が圃場内に流入し減収した。また、一部圃場では田植え前の被害により移植不能となった。伊豆市、浜松市では土砂崩れが発生し、圃場内に土砂が流入し減収した。伊豆市、沼津市では台風７号による高潮の影響により河川に海水が逆流し、海水を含んだ用水が圃場内に流入し、稲が枯死し減収した。８月上旬以降の強風と降雨の影響により倒伏し、穂発芽が起こり減収した。

県内全域で猪および鹿による食害、移植期のジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）による食害により減収した。７月中旬以降から高温が続いた影響によって、一部圃場で受精障害による不稔が発生し減収した。御殿場市、磐田市、袋井市、菊川市、掛川市、森町でいもち病、清水町、焼津市で白葉枯病、浜松市でいもち病、紋枯病、もみ枯細菌病が発生し減収した。イネカメムシによって籾の基部を吸汁され不稔が起こり減収した。掛川市ではニカメイチュウによる茎内の食害により、白穂になるなどの被害を受け減収した。清水町、磐田市ではスズメによる食害、浜松市ではヌートリアによる食害により減収した。

（半相殺方式）

令和５年６月５日から10月18日にかけて、農家申告抜取調査を実施した。

令和５年12月15日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和５年12月25日に共済金を支払った。

（全相殺方式）

共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、施設計量全数調査において伝票又はその他必要な資料の写しの提供を受けた。

また、収穫物が乾燥調製施設に搬入されない耕地については、全筆調査を実施した。

令和６年２月27日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和６年３月６日に共済金を支払った。

令和６年産　麦　引受

麦　　（引　受）　半相殺方式８割補償

年度	項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
５年度 （６年産）	東部地域センター	１類	5	278.6	4,343	69,488	1,142		
		５類	4	533.3	7,362	307,520	915		
		計	9	811.9	11,705	377,008	2,057		
	中東遠地域センター	１類	4	1,575.0	37,560	1,936,944	25,309		
	合　　計	－	13	2,386.9	49,265	2,313,952	27,366	12,933	40,299

麦　　（引　受）　災害収入共済方式９割補償

年度	項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
５年度 （６年産）	中東遠地域センター	１類	34	40,146.8	55,218,221	49,696,384	1,464,712		
	合　　計	－	34	40,146.8	55,218,221	49,696,384	1,464,712	593,492	871,220

麦　　（引　受）　合　計

年度	項目 地域センター名	－	組合員数	引受面積	引受収量 基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
			人	a	kg・円	円	円	円	円
５年度 （６年産）	東部地域センター	－	9	811.9	11,705 －	377,008	2,057		
	中東遠地域センター	－	38	41,721.8	37,560 55,218,221	51,633,328	1,490,021		
	合　　計	－	47	42,533.7	49,265 55,218,221	52,010,336	1,492,078	580,559	911,519

※徴収共済掛金は過年度の引受変更分は含まない。

＜引受状況＞

令和６年産麦の引受面積は42,533.7aとなり、計画面積50,034.0aに対して85.0％の達成率となった。廃業、規模縮小等により、前年産実績に対して7,439.9a減少し、前年対比85.1％となった。

令和５年産　麦　被害

※参考　　麦（令和５年産）（引　受）半相殺方式

項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
東部地域センター	１類	6	427.8	6,194	99,104	3,790		
	５類	3	574.3	7,272	288,227	834		
	計	9	1,002.1	13,466	387,331	4,624		
中東遠地域センター	１類	4	1,546.9	35,264	2,091,294	27,365		
合　計	－	13	2,549.0	48,730	2,478,625	31,989	15,117	47,106

※参考　　麦（令和５年産）（引　受）災害収入共済方式

項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
中東遠地域センター	１類	37	47,424.6	70,154,476	63,139,012	1,808,966		
合　計	－	37	47,424.6	70,154,476	63,139,012	1,808,966	732,976	1,075,990

麦　（令和５年産）（被　害）半相殺方式

項目 地域センター名	類	被害組合員数	被害面積	共済減収量	共済金	共済金／共済金額	備考
		人	a	kg	円	%	
東部地域センター	１類	1	77.8	266	4,256	4.3	
	５類	0	0.0	0	0	0.0	
	計	1	77.8	266	4,256	1.1	通常災害
中東遠地域センター	１類	1	30.6	96	1,536	0.1	
合　計	－	2	108.4	362	5,792	0.2	

麦　（令和５年産）（被　害）災害収入共済方式

項目 地域センター名	類	被害組合員数	被害面積	生産金額の減少額	共済金	共済金／共済金額	備考
		人	a	円	円	%	
中東遠地域センター	１類	22	11,368.7	3,403,284	3,403,284	5.4	通常災害
合　計	－	22	11,368.7	3,403,284	3,403,284	5.4	

麦　（令和５年産）（被　害）合　　計

項目 地域センター名	被害組合員数		被害面積	共済金	共済金／共済金額
	実	延			
	人	人	a	円	%
東部地域センター	1	1	77.8	4,256	1.1
中東遠地域センター	23	23	11,399.3	3,404,820	5.2
合　計	24	24	11,477.1	3,409,076	5.2

＜被害状況＞

御殿場市において令和４年11月下旬、令和５年５月上旬、６月上旬の降雨および令和５年２月上旬の降雪により、圃場が湿潤状態となり、発芽不良および生育不良となった。

磐田市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市、森町において11月下旬、１月中旬、５月上旬から中旬および６月上旬の降雨により、圃場が湿潤状態となり、発芽不良および生育不良となった。

（半相殺方式）

令和５年５月26日から６月14日にかけて、農家申告抜取調査を実施した。

令和５年９月14日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催。特定組合等当初評価高を決定し、令和５年９月27日に共済金を支払った。

（災害収入共済方式）

共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、出荷数量等調査において出荷伝票等の資料提供を受けた。令和５年12月15日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和５年12月25日に共済金を支払った。

（支　　払）

項目 共済目的	共済金支払年月日	支払共済金	共済金支払財源				支払共済金
			保険金	手持共済掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	共済金
		円	円	円	円	円	%
４年産水稲 （全相殺方式） ※税申告書類	令和５年　６月　５日	1,735,856					100.0
５年産水稲 （半相殺方式）	令和５年１２月２５日	14,783,724					100.0
５年産水稲 （全相殺方式） ※施設計量結果	令和６年　３月　６日	4,990,581					100.0
５年産麦 （半相殺方式）	令和５年　９月２７日	5,792					100.0
５年産麦 （災害収入共済方式）	令和５年１２月２５日	3,403,284					100.0
合　　計	－	24,919,237	0	9,327,579	15,591,658	0	100.0

（２）家畜共済関係

（引　　受）

区分	項目	組合員数	頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		戸	頭	千円	円	円	円
死亡廃用	搾乳牛	124	10,521	2,229,706	55,941,853	55,196,810	111,138,663
	育成乳牛	103	4,030	623,555	3,899,849	3,685,170	7,585,019
	繁殖用雌牛	38	712	245,628	3,254,011	3,165,968	6,419,979
	育成・肥育牛	150	22,204	8,640,476	98,193,729	96,961,194	195,154,923
	種　豚	8	1,962	150,620	22,646	12,981	35,627
	肉　豚	7	15,591	184,492	45,819	28,885	74,704
	計	430	55,020	12,074,477	161,357,907	159,051,008	320,408,915
疾病傷害	乳用牛	126	8,820	431,387	70,221,174	70,072,320	140,293,494
	肉用牛	128	12,054	290,027	33,484,811	33,482,522	66,967,333
	種　豚	0	0	0	0	0	0
	計	254	20,874	721,414	103,705,985	103,554,842	207,260,827
合　計		684	75,894	12,795,891	265,063,892	262,605,850	527,669,742

地域センター名 ＼ 項目	死亡廃用共済							疾病傷害共済				合計
	搾乳牛	育成乳牛	繁殖用雌牛	育成・肥育牛	種豚	肉豚	計	乳用牛	肉用牛	種豚	計	
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
東部地域センター	8,008	3,473	275	10,674	1,380	12,791	36,601	7,016	3,972	0	10,988	47,589
中部地域センター	118	14	1	1,594	505	2,800	5,032	116	1,024	0	1,140	6,172
中東遠地域センター	1,232	266	315	2,839	0	0	4,652	1,293	2,441	0	3,734	8,386
西遠地域センター	1,163	277	121	7,097	77	0	8,735	395	4,617	0	5,012	13,747
合　計	10,521	4,030	712	22,204	1,962	15,591	55,020	8,820	12,054	0	20,874	75,894

＜引受状況＞

令和５年度の引受頭数は75,894頭となり、計画頭数87,426頭に対して86.8％の達成率となった。共済金額は127億9,589万円となり計画金額140億1,339万円に対し、91.3％となった。死亡廃用共済で計画頭数63,834頭に対して55,020頭(86.2％)、計画共済金額137億4,269万円に対して120億7,448万円(87.9％)となった。疾病傷害共済で計画頭数23,592頭に対して20,874頭(88.5％)、計画共済金額２億7,070万円に対して７億2,141万円(266.5％)となった。

（事　　故）

区分	項目	頭数 死亡	頭数 廃用	頭数 計	共済金
		頭	頭	頭	円
死亡廃用事故	搾乳牛	410	453	863	124,666,132
	育成乳牛	121	8	129	5,996,973
	繁殖用雌牛	10	11	21	4,906,120
	育成・肥育牛	844	120	964	202,396,870
	種　豚	0	0	0	0
	肉　豚	0	0	0	0
	合　計	1,385	592	1,977	337,966,095

区分	項目	件数	共済金
		件	円
疾病傷害事故	乳用牛	12,067	148,813,543
	肉用牛	6,672	71,365,486
	種　豚	0	0
	合　計	18,739	220,179,029

【合　計】

地域センター名 ＼ 項目	死廃・死亡廃用事故 頭数	死廃・死亡廃用事故 共済金	病傷・疾病傷害事故 件数	病傷・疾病傷害事故 共済金	合計 頭・件数	合計 共済金
	頭	円	件	円	頭・件	円
東部地域センター	1,336	173,558,491	13,109	147,850,349	14,445	321,408,840
中部地域センター	44	6,000,186	269	4,076,655	313	10,076,841
中東遠地域センター	342	64,108,661	2,819	35,161,675	3,161	99,270,336
西遠地域センター	255	94,298,757	2,542	33,090,350	2,797	127,389,107
合　計	1,977	337,966,095	18,739	220,179,029	20,716	558,145,124

＜事故状況＞

（死廃・死亡廃用事故）

乳牛：　事故総頭数は前年対比で97頭の減少であった。共済金も3,208万円減少した。内訳では、関節炎や股関節脱臼などの運動器病及び循環器病としては心不全による死亡事故の比率が高く、これらで乳牛の死廃事故の36.9％を占めている。

肉牛：　事故総頭数は前年対比で40頭の増加であった。一方、共済金は639万円減少した。内訳では出生後間もなく死亡してしまう新生子異常が肉牛の死廃事故の42.5％を占め、昨年に続いて事故病類別上位に位置している。

（病傷・疾病傷害事故）

乳牛：　事故総件数は前年対比で1,347件減少し、共済金も1,806万円減少した。内訳では成牛の繁殖に係る生殖器病が28.7％と最も多く、呼吸器病、妊娠分娩期及び産後の疾患、消化器病の順に比率が高い。

肉牛：　事故総件数は前年対比で88件減少し、共済金も261万円減少した。内訳では肺炎等の呼吸器病が66.5％と最も多く、消化器病と合わせると92.1％を占めている。

死廃・死亡廃用事故病類別上位５病類等　　単位：頭

種　類	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
乳　牛	運動器病	循環器病	泌乳器病	消化器病	呼吸器病
	191	175	169	162	74
肉　牛	新生子異常	消化器病	呼吸器病	循環器病	運動器病
	419	186	161	158	38

病傷・疾病傷害事故病類別上位５病類等　　単位：頭

種　類	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
乳　牛	生殖器病	呼吸器病	妊娠分娩期及び産後の疾患	消化器病	泌乳器病
	3,466	1,795	1,689	1,595	1,488
肉　牛	呼吸器病	消化器病	生殖器病	循環器病	運動器病
	4,434	1,711	118	109	103

（３）果樹共済関係

収　　穫　うんしゅうみかん　（引　　受）　　半相殺減収総合一般方式

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
４年度 （５年産）	東部地域センター	53	4,991.1	761,906	73,640,000	205,556		
	中部地域センター	30	826.4	123,306	12,050,000	176,400		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,302	1,390,000	9,848		
	西遠地域センター	2	222.2	35,647	3,860,000	27,326		
	合　計	87	6,110.7	932,161	90,940,000	419,130	336,440	755,570
５年度 （６年産）	東部地域センター	50	5,207.3	839,321	73,920,000	190,249		
	中部地域センター	26	725.4	136,118	13,000,000	155,600		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,995	1,390,000	9,557		
	西遠地域センター	2	233.5	36,388	3,930,000	29,046		
	合　計	80	6,237.2	1,023,822	92,240,000	384,452	309,657	694,109

＜引受状況＞

令和６年産の引受面積は6,237.2aとなり、計画面積5,284.0aに対して118.0％の達成率となった。前年度実績に対して126.5a増加し、前年対比102.1％となった。

なお、収入保険への加入移行者は、2戸 72.0ａ。

収　　穫　うんしゅうみかん　（引　　受）　　災害収入共済方式

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
４年度 （５年産）	東部地域センター	5	704.4	31,958,264	25,540,000	120,985		
	中部地域センター	62	2,128.9	59,559,487	40,820,000	243,133		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	200	18,093.4	668,942,888	520,010,000	3,188,939		
	合　計	267	20,926.7	760,460,639	586,370,000	3,553,057	2,442,719	5,995,776
５年度 （６年産）	東部地域センター	6	948.5	44,926,585	35,910,000	167,468		
	中部地域センター	48	1,638.9	48,401,581	32,420,000	177,483		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	181	14,994.7	553,729,601	434,230,000	3,192,775		
	合　計	235	17,582.1	647,057,767	502,560,000	3,537,726	2,432,570	5,970,296

＜引受状況＞

令和６年産の引受面積は17,582.1aとなり、計画面積23,657.0aに対して74.3％の達成率となった。前年度実績に対して3,344.6a減少し、前年対比84.0％となった。

なお、収入保険への加入移行者は、23戸 3,069.5ａ。

収　　穫　うんしゅうみかん　（引　　受）　　合　　計

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量 基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg・円	円	円	円	円
５年度 （６年産）	東部地域センター	56	6,155.8	839,321 44,926,585	109,830,000	357,717		
	中部地域センター	74	2,364.3	136,118 48,401,581	45,420,000	333,083		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,995 0	1,390,000	9,557		
	西遠地域センター	183	15,228.2	36,388 553,729,601	438,160,000	3,221,821		
	合　計	315	23,819.3	1,023,822 647,057,767	594,800,000	3,922,178	2,742,227	6,664,405

収　　穫　指定柑橘　（はるみ）　（引　　受）　半相殺減収総合一般方式

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
３年度 （５年産）	中部地域センター	6	136.0	22,965	4,240,000	154,462		
	中東遠地域センター	1	33.0	980	180,000	7,020		
	合計	7	169.0	23,945	4,420,000	161,482	86,870	248,352
４年度 （６年産）	中部地域センター	6	136.0	20,072	3,700,000	80,671		
	中東遠地域センター	1	33.0	1,235	220,000	5,327		
	合計	7	169.0	21,307	3,920,000	85,998	78,268	164,266
５年度 （７年産）	東部地域センター	1	10.0	1,136	190,000	4,601		
	中部地域センター	6	132.0	17,706	3,060,000	65,229		
	中東遠地域センター	1	33.0	1,624	280,000	6,780		
	合計	8	175.0	20,466	3,530,000	76,610	69,729	146,339

収　　穫　指定柑橘　（はるみ）　（引　　受）　災害収入共済方式

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
３年度 （５年産）	中部地域センター	1	18.0	667,105	530,000	24,857	13,371	38,228
４年度 （６年産）	中部地域センター	0	0.0	0	0	0	0	0
５年度 （７年産）	中部地域センター	1	18.0	760,325	600,000	16,023	13,512	29,535

収　　穫　指定柑橘　（はるみ）　（引　　受）　合　　計

年度	項目 旧組合名・地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量 基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
３年度 （５年産）	中部地域センター	7	154.0	22,965 667,105	4,770,000	179,319		
	中東遠地域センター	1	33.0	980 0	180,000	7,020		
	合計	8	187.0	23,945 667,105	4,950,000	186,339	100,241	286,580
４年度 （６年産）	中部地域センター	6	136.0	20,072 0	3,700,000	80,671		
	中東遠地域センター	1	33.0	1,235 0	220,000	5,327		
	合計	7	169.0	21,307 0	3,920,000	85,998	78,268	164,266
５年度 （７年産）	東部地域センター	1	10.0	1,136 0	190,000	4,601		
	中部地域センター	7	150.0	17,706 760,325	3,660,000	81,252		
	中東遠地域センター	1	33.0	1,624 0	280,000	6,780		
	合計	9	193.0	20,466 760,325	4,130,000	92,633	83,241	175,874

＜引受状況＞

令和７年産の引受面積は193.0aとなり計画面積263.0aに対して73.4％の達成率となった。前年度実績に対して24.0a増加し、前年対比114.2％となった。

樹　体　うんしゅうみかん　（引　　受）

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
４年度	東部地域センター	27	2,101.3	262,783,020	135,820,000	263,974		
	中部地域センター	12	321.5	25,519,940	10,920,000	10,177		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,043,290	7,270,000	6,543		
	西遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	合　計	41	2,493.8	299,346,250	154,010,000	280,694	206,425	487,119
５年度	東部地域センター	24	2,134.7	310,465,611	163,120,000	328,648		
	中部地域センター	10	244.5	22,887,116	10,260,000	9,371		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,209,563	7,430,000	6,576		
	西遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	合　計	36	2,450.2	344,562,290	180,810,000	344,595	253,235	597,830

＜引受状況＞

令和５年度の引受面積は2,450.2aとなり計画面積2,911.0aに対して84.2％の達成率となった。前年度実績に対して43.6a減少し、前年対比98.3％となった。

収　　穫　４年産　うんしゅうみかん　（被　　害）　　災害収入共済方式

項目 地域センター名	被　害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備　考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	異常災害
中部地域センター	15	617.0	3,806,587	3,387,567	5.8	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	44	4,548.5	23,586,692	23,424,021	3.4	
合　計	59	5,165.5	27,393,279	26,811,588	3.5	

＜被害状況＞

静岡市において、令和４年９月23日から24日、台風15号による降雨により土砂崩れが発生し、樹体の埋没や流出により減収した。また浜松市において、令和４年11月下旬の気温の上昇と降雨により、水腐れ症が発生し、品質低下が起こり、減収した。さらに静岡市、浜松市、湖西市において、令和４年７月および８月上中旬の長雨により、果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し、品質低下が起こり、減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった94戸474園地の共済事故確認調査を令和４年９月９日から12月６日に、出荷数量等調査を令和５年５月23日から９月22日にかけて行った。令和４年産は異常災害であったため農林水産省の審査を受け、令和５年11月15日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した。農林水産大臣の認定後、令和５年11月30日に共済金を支払った。

収　　穫　５年産　　うんしゅうみかん　（被　　害）　　半相殺減収総合一般方式

項目 地域センター名	被　害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備　考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	2	110.0	5,490	73,000	0.1	通常災害
中部地域センター	8	214.7	14,473	544,500	4.5	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
合　計	10	324.7	19,963	617,500	0.7	

＜被害状況＞

島田市において、令和５年７月から９月にかけて高温が続き、果皮に日焼けの症状の発生、静岡市において令和５年８月の長雨による黒点病が発生し、減収した。また静岡市、藤枝市において10月にカメムシによる果実の吸汁、静岡市において10月上旬から12月中旬にかけてカラスによる果実の食害により減収した。さらに富士市、静岡市、藤枝市において、猪による果実の食害により、減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった20戸45園地について、令和５年９月13日から12月１日にかけ農家申告抜取調査を行い、全園地を実測調査した。令和６年２月29日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定、令和６年３月14日に共済金を支払った。

収　　穫　５年産　　指定かんきつ（はるみ）　（被　　害）　　災害収入共済方式

項目 地域センター名	被　害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備　　考
	人	a	円	円	%	
中部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	被害なし
計	0	0.0	0	0	0.0	

収　　穫　６年産　　指定かんきつ（はるみ）　（被　　害）　　半相殺減収総合一般方式

項目 地域センター名	被　害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備　　考
	人	a	kg	円	%	
中部地域センター	1	10.0	1,231	74,000	2.0	通常災害
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
計	1	10.0	1,231	74,000	1.9	

＜被害状況＞

静岡市において、令和５年10月にカメムシによる果実の吸汁により減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった１戸１園地の農家申告抜取調査を、実測の方法により令和５年12月８日に行った。令和６年２月29日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和６年３月14日に共済金を支払った。

樹　　体　４年度引受　　うんしゅうみかん　（被　　害）

項目 地域センター名	被　害 組合員数	被害面積	損害額	共済金	共済金 共済金額	備　　考
	人	a	円	円	%	
東部地域センター	5	462.6	1,045,550	491,204	0.4	通常災害
中部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
計	5	462.6	1,045,550	491,204	0.3	

＜被害状況＞

沼津市において、令和４年８月から令和５年６月にかけてシカによる樹皮の食害が発生し、樹体が損傷、枯死する被害を受けた。また沼津市、河津町においてゴマダラカミキリの幼虫が台木部の木質部を食し、樹勢が低下し枯死した。

損害評価の対応は、被害申告のあった５戸19園地の全樹園地調査を令和４年９月９日から令和５年６月16日にかけて行い、令和５年９月28日に共済金を支払った。損害評価会審議委員会果樹共済部会の報告は、令和５年11月15日に行った。

（支　　払）

項目 共済目的		共済金 支払年月日	支払 共済金	共　済　金　支　払　財　源				支払共済金 共済金
				保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充　当　額	特別積立金 充　当　額	
			円	円	円	円	円	%
収穫共済	令和４年産（災害収入） うんしゅうみかん	令和5年11月30日	26,811,588					
	令和５年産（半相殺） うんしゅうみかん	令和6年3月14日	617,500					
	令和５年産（災害収入） 指定かんきつ　はるみ	－	0					
	令和６年産（半相殺） 指定かんきつ　はるみ	令和6年3月14日	74,000					
樹体共済 （うんしゅうみかん）		令和5年9月28日	491,204					
合計		―	27,994,292	16,142,761	5,355,578	6,495,953	0	100.0

定款第56条により、共済金の支払に不足を生ずる場合には、法定積立金（不足金填補準備金）をその支払に充てる。

（４）畑作物共済関係

茶　　（引　受）災害収入共済方式８割補償

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
４年度 （５年産）	東部地域センター	4	42.0	270,714	215,000	7,808		
	中部地域センター	122	10,821.7	143,277,718	114,564,000	2,633,021		
	西遠地域センター	5	641.7	7,599,610	6,077,000	164,492		
	合　計	131	11,505.4	151,148,042	120,856,000	2,805,321	2,973,371	5,778,692
５年度 （６年産）	東部地域センター	4	28.0	193,224	152,000	5,156		
	中部地域センター	85	8,122.1	107,605,679	86,039,000	1,848,428		
	西遠地域センター	4	535.3	6,825,256	5,459,000	152,220		
	合　計	93	8,685.4	114,624,159	91,650,000	2,005,804	2,125,915	4,131,719

※徴収共済掛金及び交付金は過年度の引受変更分は含まない。

＜引受状況＞

令和６年産の引受面積は8,685.4aとなり、計画面積11,934.0aに対して72.8％の達成率となった。廃業、高齢等による意欲低下、規模縮小、茶価低迷および資材高騰、収入保険への移行により、前年度実績に対して2,820.0a減少し、前年対比75.5％となった。

なお、収入保険への加入移行者は、９戸 830.5a。

茶　　（被　害）５年産　災害収入共済方式

項目 地域センター名	被　害 組合員数	被害面積	共　済 減収金額	共済金	保険金	共済金／共済金額	備　考
	人	a	円	円	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0		0.0	通常災害
中部地域センター	23	2,092.8	2,633,429	2,630,515		2.3	
西遠地域センター	0	0.0	0	0		0.0	
合　計	23	2,092.8	2,633,429	2,630,515	0	2.2	

＜被害状況＞

令和５年３月３日に島田市、４月10日に静岡市、川根本町において、早朝の冷え込みから凍霜害が発生し、新芽の褐色化、奇形化、枯死などによる減収および品質低下が起こった。

損害評価の対応は、共済事故確認調査を令和５年４月７日から４月25日にかけ行い、出荷数量等調査については、令和５年６月13日から10月４日にかけて実施した。令和５年11月21日、損害評価会審議委員会茶共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定し、令和５年12月６日に共済金を支払った。

大　豆　（引　受）半相殺方式８割補償

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
５年度 （５年産）	東部地域センター	6	1,310.6	9,434	1,292,458	75,556		
	中東遠地域センター	16	9,106.4	64,575	8,846,775	513,699		
	西遠地域センター	1	7.9	57	7,809	466		
	合　　計	23	10,424.9	74,066	10,147,042	589,721	522,349	1,112,070

大　豆　（引　受）全相殺方式９割補償

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
５年度 （５年産）	東部地域センター	1	409.3	2,800	383,600	18,540		
	合　　計	1	409.3	2,800	383,600	18,540	15,804	34,344

大　豆　（引　受）合計

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
５年度 （５年産）	東部地域センター	7	1,719.9	12,234	1,676,058	94,096		
	中東遠地域センター	16	9,106.4	64,575	8,846,775	513,699		
	西遠地域センター	1	7.9	57	7,809	466		
	合　　計	24	10,834.2	76,866	10,530,642	608,261	538,153	1,146,414

＜引受状況＞

令和５年産の引受面積は10,834.2aとなり、計画面積12,680.0aに対して85.4％の達成率となった。前年度実績に対して3,273.5a減少し、前年対比76.8％となった。

大　豆　（被　害）５年産　半相殺方式

項目 地域センター名	被害 組合員数	被害面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額
	人	a	kg	円	%
東部地域センター	1	455.3	455	62,335	4.8
中東遠地域センター	16	7,355.4	7,613	1,042,981	11.8
西遠地域センター	1	7.9	47	6,439	82.5
合　　計	18	7,818.6	8,115	1,111,755	11.0

大　豆　（被　害）５年産　全相殺方式

項目 地域センター名	被害 組合員数	左の引受面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額	備　考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	被害なし
合　　計	0	0.0	0	0	0.0	

大　豆　（被　害）５年産　合計

項目 地域センター名	被害 組合員数	被害等面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額	備　考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	1	455.3	455	62,335	3.7	
中東遠地域センター	16	7,355.4	7,613	1,042,981	11.8	通常災害
西遠地域センター	1	7.9	47	6,439	82.5	
合　　計	18	7,818.6	8,115	1,111,755	10.6	

＜被害状況＞

（半相殺方式）

浜松市、磐田市、袋井市、掛川市において、開花前の令和５年８月６日、局地的な大雨により圃場が冠水し、生育不良により収量が減収した。袋井市、伊豆市において、７月下旬から10月中旬にかけて、鹿による食害が発生し減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった18戸327筆の農家申告抜取調査を令和５年11月13日から12月１日にかけて実測の方法で行った。令和６年２月27日、損害評価会審議委員会大豆共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和６年３月６日に共済金を支払った。

（支　払）

項目 共済目的	共済金支払年月日	支払共済金	共済金支払財源					支払共済金 共済金
			保険金	手持共済掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
茶	令和５年１２月６日	2,630,515						100.0
大　豆 半相殺	令和６年３月６日	1,111,755						100.0
大　豆 全相殺	－	0						100.0
合　　計	－	3,742,270	0	3,742,270	0	0	0	100.0

（５）園芸施設共済関係

（引　　受）　１．施設区分別

項目 施設区分	組合員数	棟　数	設置面積	共済価額	共済金額	徴　収 共済掛金	交　付　金	手持共済掛金
	人	棟	㎡	千円	千円	円	円	円
ガラスⅠ類	3	8	792	8,773	7,018	30,437	5,027	35,464
ガラスⅡ類	573	2,535	527,121	12,226,436	10,016,302	6,238,938	4,670,552	10,909,490
ガラス計	576	2,543	527,913	12,235,209	10,023,320	6,269,375	4,675,579	10,944,954
ハウスⅠ類	3	3	514	1,345	1,077	9,112	8,034	17,146
ハウスⅡ類	1,341	4,657	1,049,064	3,351,438	2,676,796	30,734,877	11,541,115	42,275,992
ハウスⅢ類	543	925	677,196	3,576,472	2,829,779	16,500,346	9,809,264	26,309,610
ハウスⅣ類甲	1,325	2,860	2,411,386	21,293,223	16,649,032	39,021,439	26,533,224	65,554,663
ハウスⅣ類乙	326	572	535,274	7,546,748	6,130,713	5,834,963	3,714,835	9,549,798
ハウスⅤ類	106	214	55,337	787,312	607,163	987,597	779,792	1,767,389
ハウスⅥ類	101	301	68,608	261,389	203,505	3,237,960	1,634,080	4,872,040
ハウスⅦ類	18	30	31,474	24,661	20,573	360,128	282,270	642,398
ハウス計	3,763	9,562	4,828,853	36,842,588	29,118,638	96,686,422	54,302,614	150,989,036
合　　計	4,339	12,105	5,356,766	49,077,797	39,141,958	102,955,797	58,978,193	161,933,990

（引　　受）　２．地域センター別

項目 地域センター名	組合員数	棟　数	設置面積	共済価額	共済金額	徴　収 共済掛金	交　付　金	手持共済掛金
	人	棟	㎡	千円	千円	円	円	円
東部地域センター	1,140	2,056	1,108,200	10,878,422	8,677,888	23,205,192	10,997,888	34,203,080
中部地域センター	1,276	4,010	1,319,014	10,203,356	8,058,500	25,761,278	15,366,304	41,127,582
中東遠地域センター	957	3,343	1,187,405	15,939,363	13,041,093	24,750,400	14,169,379	38,919,779
西遠地域センター	966	2,696	1,742,147	12,056,656	9,364,477	29,238,927	18,444,622	47,683,549
合　　計	4,339	12,105	5,356,766	49,077,797	39,141,958	102,955,797	58,978,193	161,933,990

※徴収共済掛金及び交付金は過年度の引受変更分は含まない。

（引　　受）　３．共済目的別

項目 共済目的	組合員数	棟　数	設置面積	共済価額	共済金額
	人	棟	㎡	千円	千円
特定園芸施設		12,105	5,356,766	39,286,500	30,367,617
附　帯　施　設		1,743	966,215	3,716,555	2,918,611
施設内農作物		1,842	366,825	549,623	430,734
撤　去　費　用		3,535	1,524,187	1,229,186	967,580
本体復旧費用		1,359	687,515	3,294,414	2,615,222
附帯復旧費用		389	272,420	1,001,519	796,912
付　保　特　約		748	368,365		1,045,282
合　　計				49,077,797	39,141,958

＜引受状況＞

令和５年度の引受棟数は12,105棟となり、計画棟数14,087棟に対して85.9％の達成率となった。また、前年実績に対して258棟減少し、廃業や休作、施設の解体等により前年対比97.9％となった。

（被　害）　１．施設区分別

項目 施設区分	組合員数	棟数	附帯施設	被害額	共済金	保険金	共済金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
ガラスⅠ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ガラスⅡ類	135	149	9	17,501,637	12,574,281	0	0.126
ガラス計	135	149	9	17,501,637	12,574,281	0	0.125
ハウスⅠ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ハウスⅡ類	143	182	2	9,521,389	7,839,822	429,139	0.293
ハウスⅢ類	89	95	4	6,920,119	5,523,021	0	0.195
ハウスⅣ類甲	101	107	6	9,815,639	7,936,449	121,937	0.048
ハウスⅣ類乙	14	16	3	7,943,976	4,583,162	0	0.075
ハウスⅤ類	9	9	3	1,124,027	853,550	0	0.141
ハウスⅥ類	9	14	0	754,332	609,636	0	0.300
ハウスⅦ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ハウス計	365	423	18	36,079,482	27,345,640	551,076	0.094
合　計	500	572	27	53,581,119	39,919,921	551,076	0.102

（被　害）　２．地域センター別

項目 地域センター名	組合員数	棟数	附帯施設	被害額	共済金	保険金	共済金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
東部地域センター	99	109	8	8,972,473	7,288,471	413,350	0.084
中部地域センター	134	164	2	10,594,217	8,448,674	15,789	0.105
中東遠地域センター	203	230	12	28,914,936	20,212,616	0	0.155
西遠地域センター	64	69	5	5,099,493	3,970,160	121,937	0.042
合　計	500	572	27	53,581,119	39,919,921	551,076	0.102

（被　害）　３．災害種類別

項目 災害の種類	組合員数	棟数	附帯施設	被害額	共済金	保険金	共済金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
風害	351	417	9	30,388,211	23,684,887	429,139	0.061
水害	9	11	3	3,118,158	2,494,522	121,937	0.006
風水害	0	0	0	0	0	0	0.000
凍霜・寒害	0	0	0	0	0	0	0.000
落雷	13	15	15	5,868,989	4,714,020	0	0.012
ひょう害	3	4	0	2,971,042	1,553,288	0	0.004
雪害	0	0	0	0	0	0	0.000
風雪害	0	0	0	0	0	0	0.000
鳥獣害	2	2	0	37,857	30,285	0	0.000
気象障害	118	119	0	10,330,610	6,789,886	0	0.017
病害・虫害	3	3		828,482	622,817	0	0.002
破裂・爆発	0	0	0	0	0	0	0.000
火災	0	0	0	0	0	0	0.000
その他	1	1	0	37,770	30,216	0	0.000
合　計	500	572	27	53,581,119	39,919,921	551,076	0.102

（被　害）４．共済目的別

項目 共済目的	組合員数	棟数	被害額	共済金	保険金	共済金 共済金額
	人	棟	円	円	円	%
特定園芸施設	352	417	32,837,258	24,815,376		0.082
附帯施設	25	27	5,481,714	4,403,393		0.151
施設内農作物	128	133	13,135,628	8,993,926		2.088
撤去費用	0	0	0	0		0.000
本体復旧費用	1	3	146,819	117,454		0.004
附帯復旧費用	4	6	1,979,700	1,589,772		0.199
合計	500	572	53,581,119	39,919,921	551,076	0.102

＜被害状況＞

令和５年度の主な災害は、令和６年３月の強風による被害で138棟、共済金は8,487千円となった。また、年度全体としては風害が最も多く、被害棟数417棟、共済金23,684千円、次いで、天候不順によるメロンの裂果等の気象障害により、被害棟数119棟、共済金6,789千円となった。前年に比べ被害棟数は79棟増加したものの、附帯施設や施設内農作物への被害は少なかったため、共済金は10,498千円減少した。

（被　害）５．過年度事故

項目 共済目的	組合員数	棟数	被害額	共済金	保険金
	人	棟	円	円	円
撤去費用	1	1	37,021	29,616	25,321
合計	1	1	37,021	29,616	25,321

（支　払）

	支払共済金	共済金支払財源					支払共済金 共済金
		保険金	手持共済掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
	円	円	円	円	円	円	%
当年度分	39,919,921	551,076	39,368,845	0	0	0	100.0
過年度分	29,616	25,321	4,295	0	0	0	100.0
合計	39,949,537	576,397	39,373,140	0	0	0	100.0

（６） 任意共済関係

ア．建物共済（引受関係）

(1)農家建物 （火 災）

項目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		１棟当たり平均	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金	共済金額		
	棟	千円	円	円	千円	円	円
東部地域センター	9,308	91,283,360	37,281,128	28,876,590	9,807		
中部地域センター	1,824	21,464,230	8,767,453	6,765,935	11,768		
中東遠地域センター	7,101	81,081,970	33,447,051	25,768,107	11,418		
西遠地域センター	4,887	51,071,980	21,732,980	16,881,422	10,451		
合 計	23,120	244,901,540	101,228,612	78,292,054	10,593	53,853,309	21,049,318

(2)農家建物 （総 合）

項目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		１棟当たり平均	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金	共済金額		
	棟	千円	円	円	千円	円	円
東部地域センター	2,646	26,056,990	46,687,035	20,674,616	9,848		
中部地域センター	867	9,066,670	15,869,841	6,920,872	10,458		
中東遠地域センター	2,499	25,543,160	45,183,686	19,898,720	10,221		
西遠地域センター	1,352	14,027,010	25,112,400	11,164,869	10,375		
合 計	7,364	74,693,830	132,852,962	58,659,077	10,143	85,606,830	19,858,401

(3)農家建物 （合 計）

項目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		１棟当たり平均	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金	共済金額		
	棟	千円	円	円	千円	円	円
東部地域センター	11,954	117,340,350	83,968,163	49,551,206	9,816		
中部地域センター	2,691	30,530,900	24,637,294	13,686,807	11,346		
中東遠地域センター	9,600	106,625,130	78,630,737	45,666,827	11,107		
西遠地域センター	6,239	65,098,990	46,845,380	28,046,291	10,434		
合 計	30,484	319,595,370	234,081,574	136,951,131	10,484	139,460,139	40,907,719

項目 区 分	加入棟数	備 考
家 具 類	9,699	上表(1)・(2)に含む (含一式)
農 機 具	355	

総共済掛金額	371,032,705 円	
保険割合	30%（地震50%）	
保険手数料割合	火災	事務費賦課金 －4.5%
	総合	事務費賦課金 －4.5%

＜引受状況＞

令和５年度の農家建物は共済金額 3,310億円の計画に対し、96.6%の3,196億円となり、前年度実績に比べ106億円（前年比96.8%）の減少となった。新規等で424棟64億円を獲得しているが、継続落ちが1,684棟171億円となっている。

内訳として、火災共済では前年対比で共済金額112億円（前年比95.6%）、純共済掛金382万円（同96.4%）の減少となった。

一方、総合共済は前年対比で共済金額6.5億円（前年比100.9%）、純共済掛金186万円（同101.4%）の増加となった。

継続落ちの主な理由は、他保険への加入で37.4%を占めている。

（事故関係）

(1)農家建物　（火　災）

項目 地域センター名	事故 棟数	共済金額　(イ)	支払共済金　(ロ) 火　災	支払共済金　(ロ) そ の 他	支払共済金　(ロ) 合　計	保険金	被害率 (ロ)/(イ)
	棟	千円	円	円	円	円	%
東部地域センター	9	91,283,360	0	1,403,858	1,403,858	421,154	0.0015
中部地域センター	5	21,464,230	22,992	1,125,906	1,148,898	344,667	0.0054
中東遠地域センター	14	81,081,970	12,010,180	2,203,585	14,213,765	4,264,126	0.0175
西遠地域センター	12	51,071,980	15,200,000	888,144	16,088,144	4,826,440	0.0315
合　計	40	244,901,540	27,233,172	5,621,493	32,854,665	9,856,387	0.0134

(2)農家建物　（総　合）

地域センター名	項目	事故 棟数	共済金額(イ)	支払共済金(ロ)	保険金	被害率 (ロ)/(イ)
		棟	千円	円	円	%
東部地域センター	風　水　害	15		1,969,815	590,938	
	火災その他	8		15,771,548	4,731,463	
	計	23	26,056,990	17,741,363	5,322,401	0.0681
中部地域センター	風　水　害	10		969,409	290,820	
	火災その他	5		640,282	192,084	
	計	15	9,066,670	1,609,691	482,904	0.0178
中東遠地域センター	風　水　害	18		3,275,309	982,584	
	火災その他	9		280,491	84,146	
	計	27	25,543,160	3,555,800	1,066,730	0.0139
西遠地域センター	風　水　害	11		1,909,753	572,923	
	火災その他	15		2,249,170	674,744	
	計	26	14,027,010	4,158,923	1,247,667	0.0296
合　計		91	74,693,830	27,065,777	8,119,702	0.0362

(3)農家建物　（合　計）

地域センター名	項目	事故 棟数	共済金額(イ)	支払共済金(ロ)	保険金	被害率 (ロ)/(イ)
		棟	千円	円	円	%
東部地域センター	風　水　害	15		1,969,815	590,938	
	火災その他	17		17,175,406	5,152,617	
	計	32	117,340,350	19,145,221	5,743,555	0.0163
中部地域センター	風　水　害	10		969,409	290,820	
	火災その他	10		1,789,180	536,751	
	計	20	30,530,900	2,758,589	827,571	0.0090
中東遠地域センター	風　水　害	18		3,275,309	982,584	
	火災その他	23		14,494,256	4,348,272	
	計	41	106,625,130	17,769,565	5,330,856	0.0167
西遠地域センター	風　水　害	11		1,909,753	572,923	
	火災その他	27		18,337,314	5,501,184	
	計	38	65,098,990	20,247,067	6,074,107	0.0311
合　計		131	319,595,370	59,920,442	17,976,089	0.0187

項目 区　分	加入棟数	事故棟数	支払共済金 火　災	支払共済金 落　雷	支払共済金 その他
	棟	棟	円	円	円
家　具　類	9,699	6	0	226,422	0
	棟	棟			
農　機　具	355	1	2,600,000	0	0

＜建物共済原因別事故発生状況＞

(1)農家建物（火　災）

原因別	事故棟数	共済金額(ｲ)	共済金(ﾛ)	保険金	被害率 (ﾛ)/(ｲ)	備　考
	棟	千円	円	円	%	
火　災	3		27,233,172	8,169,951		
その他	37		5,621,493	1,686,436		
合計	40	244,901,540	32,854,665	9,856,387	0.0134	

(2)農家建物（総　合）

原因別	事故棟数	共済金額(ｲ)	共済金(ﾛ)	保険金	被害率 (ﾛ)/(ｲ)	備　考
	棟	千円	円	円	%	
風水害	54		8,124,286	2,437,265		
火　災	2		15,291,914	4,587,574		
その他	35		3,649,577	1,094,863		
合計	91	74,693,830	27,065,777	8,119,702	0.0362	

＜被害状況＞

令和５年度の火災共済の事故は40棟、共済金で3,285万円の支払いとなり、前年に比べ１棟減少したが、共済金は39万円の増加となった。（前年度は、41棟、3,246万円）

総合共済の事故は台風２号などにより、91棟、共済金で2,707万円の支払いとなり前年に比べ30棟、共済金で1,726万円の減少となった。（同121棟、7,404万円）

主な罹災原因（被害棟数の多い順）

落雷事故	38 棟	658 万円
強風	26 棟	375 万円
台風	23 棟	234 万円
盗難によるき損・汚損	11 棟	20 万円
車両の接触等	8 棟	79 万円
火災事故（内全焼 4棟、4,238万円）	5 棟	4,253 万円
給排水設備	5 棟	40 万円

イ.農機具共済

(1)農機具損害共済（引　受）

項目 地域センター名		加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり平均共済金額
				純共済掛金	賦　課　金	
		台(基)	千円	円	円	千円
東部地域センター		3,266	5,324,600	20,213,845	4,887,115	1,630
中部地域センター		2,689	3,417,080	16,319,200	3,325,977	1,271
中東遠地域センター		1,972	4,999,690	17,970,787	4,468,326	2,535
西遠地域センター		1,457	3,035,060	9,936,066	2,604,242	2,083
合　　計		9,384	16,776,430	64,439,898	15,285,660	1,788
内訳	一般農機具	7,686	15,066,780	52,260,072	13,311,723	1,960
	防霜ファン等	1,698	1,709,650	12,179,826	1,973,937	1,007

＜引受状況＞

令和５年度は、共済金額171億円の計画に対して98.2%の168億円であった。（前年対比99.4%）

防霜ファン等では前年度に比べ茶農家の廃業による茶園地の減少で264基、共済金額で２億4,758万円の減少（前年比87.4%）。一般農機具では、農業者の廃業や機械の老朽化による加入中止がある中、新規等で594台、19億7,494万円獲得し、台数では180台の減少となったが、共済金額で１億3,468万円（前年比100.9%）増加となった。

農機具共済全体では、台数で444台、共済金額で１億1,290万円（前年比99.3%）減少となった。

(2)農機具損害共済（事　故）

項目 地域センター名		事故台数	共済金額 (イ)	共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備　　考
		台(基)	千円	円	%	
東部地域センター		62	5,324,600	12,414,591	0.2332	
中部地域センター		79	3,417,080	13,830,265	0.4047	
中東遠地域センター		81	4,999,690	9,422,043	0.1885	
西遠地域センター		19	3,035,060	4,224,508	0.1392	
合　　計		241	16,776,430	39,891,407	0.2378	
内訳	一般農機具	168	15,066,780	36,130,905	0.2398	
	防霜ファン等	73	1,709,650	3,760,502	0.2200	

＜被害状況＞

令和５年度は、事故台数は241台で共済金が3,989万円となり、前年対比で28台減少し、共済金は516万円の減少となった。（前年度 269台 、4,505万円）

一般農機具では、乗用型茶摘採機等の接触・墜落事故等が86台1,437万円と最も多く、続いてトラクターの接触・異物の捲込み等が17台301万円、コンバインの接触・異物の捲込み等が17台226万円、スピードスプレイヤーの接触・転覆が７台224万円となっている。

防霜ファン等では、前年対比で支払基数で45基の減少、支払共済金は503万円の減少となった。

＜農機具共済原因別事故発生状況＞

(1) 農機具損害共済　(一般農機具)

項目 原因	事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備考
	台	千円	円	%	
接触・衝突	96		12,324,325		
異物の捲込み	23		2,555,270		
墜落・転覆	27		9,474,939		
自然災害(台風・洪水)	15		8,902,894		
落雷	3		1,581,179		
火災	0		0		
獣害	1		336,765		
盗難・その他	3		955,533		
合計	168	15,066,780	36,130,905	0.2398	

(2) 農機具損害共済　(防霜ファン等)

項目 原因	事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備考
	基	千円	円	%	
落雷	66		3,491,161		
旋風・突風	3		58,850		
獣害	1		15,180		
台風	3		195,311		
合計	73	1,709,650	3,760,502	0.2200	

＜一般農機具事故発生機種の状況＞

項目 機種	事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備考
	台	千円	円	%	
乗用型茶摘採機等	86		14,371,247		
乗用トラクター	21		5,261,573		
コンバイン(自脱型・汎用)	20		7,473,474		
スピードスプレイヤー	7		2,236,823		
乾燥機	2		593,912		
草刈機	3		494,515		
田植機	6		354,613		
その他	23		5,344,748		
合計	168	15,066,780	36,130,905	0.2398	

ウ．保管中農産物補償共済

(引受)

項目 区分	加入口数	共済金額	共済掛金等		
			純共済掛金	賦課金	保険料
共済関係	口 3	円 3,000,000	円 8,050	円 3,450	円 8,566

注：共済掛金等総額　11,500円

(事故)

該当なし

（７）農業経営収入保険関係

１．引　受

項　目 地域センター名	経営体数			合計
	個人	法人(R6)	法人(R5)	
	戸	法人	法人	経営体
東部地域センター	356	4	15	375
中部地域センター	769	12	13	794
中東遠地域センター	290	11	5	306
西遠地域センター	804	7	44	855
合　　計	2,219	34	77	2,330

＜引受状況＞

令和５年度は3,500経営体の目標に対し、2,330経営体（内新規加入264経営体）の引受となったが、前年対比では108.8％と増加した。

品目別では、昨年度に引き続きうんしゅうみかんと茶を生産する経営体が多かったが、野菜(玉ねぎ、いちご等)の経営体数が640件で前年比110.9％となり、全体の加入割合の27.5％を占めた。

センター別では中部地域センターが112.9％、JAとぴあ浜松の協力もあり西遠地域センターが106.5％となった。

２．支　払

項　目 地域センター名	令和5年加入	保険金等		令和4年加入	保険金等	
		経営体	金額(円)		経営体	金額(円)
東部地域センター	349	22	71,070,169	288	108	167,593,908
中部地域センター	703	156	175,818,003	606	323	421,031,699
中東遠地域センター	288	48	48,217,782	270	115	198,624,911
西遠地域センター	802	64	61,299,164	648	199	382,785,144
合　　計	2,142	290	356,405,118	1,812	745	1,170,035,662

＜支払状況＞

令和５年保険期間の加入者に対する保険金の支払いは、うんしゅうみかんでカメムシの大量発生による果実の腐敗、茶では価格低迷が主な原因となった。令和６年３月31日現在、支払経営体数は290件、保険金は約３億5,640万円となり、今後も経営体数および保険金ともに増加すると見込まれる。

また、令和４年保険期間の加入者に対する保険金の支払いは745件、11億7000万円となり、令和５年９月23日の台風15号の豪雨による野菜類の冠水や、土砂流入による品質低下・収量減少が主な要因となった。

つなぎ融資(保険金等の前払い)は、令和５年保険期間の加入者に対して県内全体で67件１億3,043万円を行っている。